

1. 担当教員：田中 紀充（連絡先：農学生命科学部総務担当まで）
2. タイトル：リンゴにおける変形果実の発生原因の解明と発生防止技術の確立
3. 概要：リンゴの変形果実の発生は高品質果実の流通を減少させ経済的に大きな損害を生じさせている。しかし、根本的な原因の解明と対応策の提示には至っていない。現状は発生が懸念されながら被害を回避できない状態が放置されている。変形果実の発生は気象条件に左右され年次変動が大きい現象であるが、発生機構の解明、発生軽減の栽培体系を提示することが早急に求められている。リンゴの変形果実の発生原因を特定するため、果実の枝からの発生部位別に調査する。このことにより変形果実になりやすい部位が特定できるため、今後の摘果時の参考にできることが期待される。また、果実への植物成長調節物質を散布することにより、果実肥大にどのように影響するのかを調査する。これらの結果により、変形果実を減少させる栽培方法について提案できると期待される。
4. 参考資料



変形果実の例